

中間連結決算のご報告 (平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)

経営成績

当中間期の売上高は1,547億11百万円と前中間期に比べて3.4%の増となりました。

また、利益につきましては、受注競争が激化する中で、コスト削減による収益力の向上に取り組みましたが、6億8百万円の営業損失となり前中間期に比べて1億94百万円の損失の増、経常利益は1億35百万円と前中間期に比べて75.7%の減、中間純利益は59百万円と前中間期に比べて88.1%の減となりました。

事業別の営業の成果

建設事業

当企業集団の主要部門であり、当中間期の受注高は1,648億2百万円と前中間期に比べて7.2%の増、完成工事高は1,125億84百万円と前中間期に比べて0.5%の減となりました。

製造・販売事業

売上高は285億72百万円と前中間期に比べて0.6%の増となりました。

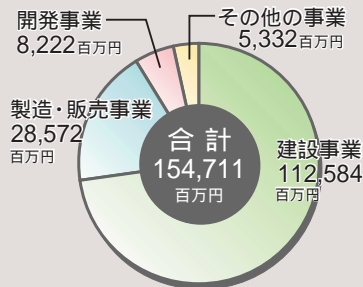
また、主たる製品であるアスファルト合材の製造数量は478万tと前中間期に比べて6.9%の減、販売数量は351万tと前中間期と比べて7.2%の減となりました。なお、連結子会社は当該事業を営んでいません。

開発事業

売上高は82億22百万円と前中間期に比べて115.7%の増となりました。

その他の事業

売上高は53億32百万円と前中間期に比べて27.5%の増となりました。



損益の状況

	第105期中間(平成17年度)	第106期中間(平成18年度)
売上高 (百万円)	149,591	154,711
経常利益 (百万円)	559	135
中間純利益 (百万円)	497	59
1株当たり中間純利益 (円)	4.17	0.50

財務の状況

	第105期中間(平成17年度)	第106期中間(平成18年度)
純資産 (百万円)	148,128	157,885
総資産 (百万円)	367,733	390,061
自己資本比率 (%)	40.3	39.9
1株当たり純資産 (円)	1,242.58	1,305.37

中間連結決算のご報告

連結貸借対照表要旨

平成18年9月30日現在

資産の部	単位：百万円
流動資産	263,594
現金預金	37,176
受取手形・完成工事未収入金等	60,622
未成工事支出金	112,468
たな卸不動産	27,535
繰延税金資産	5,558
その他	20,232
固定資産	126,466
有形固定資産	81,296
建物・構築物	17,460
機械装置・運搬具	11,458
土地	50,150
その他	2,226
無形固定資産	660
投資その他の資産	44,509
投資有価証券	37,299
長期貸付金	3,808
繰延税金資産	154
その他	3,247
資産合計	390,061

(注) 有形固定資産の減価償却累計額 106,099百万円

負債の部	単位：百万円
流動負債	202,498
支払手形・工事未払金等	117,992
短期借入金	0
未成工事受入金	64,835
その他	19,669
固定負債	29,677
長期借入金	0
繰延税金負債	7,376
退職給付引当金	13,275
その他	9,025
負債合計	232,175
純資産の部	
株主資本	138,615
資本金	15,324
資本剰余金	15,915
利益剰余金	107,496
自己株式	121
評価・換算差額等	16,977
その他有価証券評価差額金	16,977
少数株主持分	2,292
純資産合計	157,885
負債・純資産合計	390,061

連結損益計算書要旨

平成18年4月1日から
平成18年9月30日まで

	単位：百万円
売上高	154,711
売上原価	143,822
売上総利益	10,889
販売費及び一般管理費	11,497
営業損失()	608
営業外収益	898
営業外費用	154
経常利益	135

(注) 1株当たりの中間純利益 0円50銭

	単位：百万円
特別利益	266
特別損失	184
税金等調整前中間純利益	216
法人税、住民税及び事業税	317
法人税等調整額	147
少数株主損失()	12
中間純利益	59

連結キャッシュ・フロー計算書要旨

平成18年4月1日から
平成18年9月30日まで

	単位：百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,307
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,413
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,462
現金及び現金同等物に係る換算差額	5
現金及び現金同等物の増減額	1,561
現金及び現金同等物の期首残高	38,400
非連結子会社の新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	287
現金及び現金同等物の中間期末残高	37,126

中間単体決算のご報告

貸借対照表要旨

平成18年9月30日現在

資産の部	単位：百万円	負債の部	単位：百万円
流動資産	180,212	流動負債	137,039
現金預金	20,156	支払手形	16,669
受取手形	6,308	工事未払金・買掛金	75,553
完成工事未収入金・売掛金	43,227	未払金	9,099
販売用不動産・開発事業等支出金	27,304	未成工事受入金	27,716
未成工事支出金	62,290	その他	8,000
繰延税金資産	5,242	固定負債	21,002
その他	15,681	繰延税金負債	7,041
固定資産	124,674	退職給付引当金	6,251
有形固定資産	79,004	預り保証金敷金	7,033
建物・構築物	17,148	その他	676
機械装置・運搬具	10,067	負債合計	158,041
土地	49,601	純資産の部	
その他	2,187	株主資本	130,180
無形固定資産	628	資本金	15,324
投資その他の資産	45,041	資本剰余金	15,915
投資有価証券	32,654	利益剰余金	99,061
長期貸付金	4,786	自己株式	121
その他	7,599	評価・換算差額等	16,665
資産合計	304,887	その他有価証券評価差額金	16,665
		純資産合計	146,845
		負債・純資産合計	304,887

(注)有形固定資産の減価償却累計額 99,732百万円

損益計算書要旨

平成18年4月1日から
平成18年9月30日まで

	単位：百万円		単位：百万円
売上高	118,225	特別利益	140
売上原価	110,657	特別損失	156
売上総利益	7,567	税引前中間純利益	57
販売費及び一般管理費	7,941	法人税、住民税及び事業税	125
営業損失()	374	法人税等調整額	13
営業外収益	555	中間純損失()	54
営業外費用	107		
経常利益	73		

(注)1株当たりの中間純損失() 0円46銭

財務レビュー

主要部門である舗装土木、建築等の建設事業の受注高は、前中間期に比べて9.8%増加して、1,244億93百万円(前中間期1,133億88百万円)となりました。

売上高は、建設事業が減少したことにより、前中間期に比べて1.9%減少して、1,182億25百万円(前中間期1,204億62百万円)となりました。

営業損益は、建設事業の売上総利益が減少したこと等により、3億74百万円(前中間期2億4百万円)となりました。また、経常利益は73百万円(前中間期3億65百万円)となりました。

法人税等を控除した中間純損益は、54百万円(前中間期2億91百万円)となりました。